

福島工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	国際経営論	
科目基礎情報							
科目番号		0120		科目区分	専門 / 選択		
授業形態		講義・演習		単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科		コミュニケーション情報学科（H31年度開講分まで）		対象学年	5		
開設期		前期		週時間数	2		
教科書/教材		特定の教科書は使用しない。					
担当教員		芥川 一則,栗林 利紗					
到達目標							
グローバルなビジネス環境下での競争戦略について理論と実務の両面から理解する。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
国際経営の概念を理解する。		各授業項目の内容を理解し、応用できる。		各授業項目の内容を理解している。		各授業項目の内容を理解していない。	
国際経営の基本用語を理解する。		各授業項目の内容を理解し、応用できる。		各授業項目の内容を理解している。		各授業項目の内容を理解していない。	
国際経営の課題を理解する。		各授業項目の内容を理解し、応用できる。		各授業項目の内容を理解している。		各授業項目の内容を理解していない。	
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 (B) 学習・教育到達度目標 (C)							
教育方法等							
概要		組織の経営が国境を越えて行われたときのインパクトや国家間のビジネス環境の違いを認識・理解する。					
授業の進め方・方法		50分間の中間試験、期末試験を実施する。 中間試験40％・期末試験40％・課題等20％として、総合的に評価し、60点以上を合格とする。					
注意点		日頃から企業の活動に関心を持つようにし、新聞等の購読等に務めること。					
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	国際経営とは何か(1)		授業の説明、国際経営の定義		
		2週	国際経営とは何か(2)		国際経営の定義		
		3週	国際経営の環境		グローバルなビジネス環境とマクロ問題		
		4週	国際経営の理論		企業のグローバル展開の理論とその実状		
		5週	多国籍企業の経営		多国籍企業経営の理論と実務		
		6週	国際マーケティング		グローバル環境下におけるマーケティングの手法		
		7週	前半のまとめ		授業内容の確認		
		8週	海外生産・研究開発		海外における海外生産／研究開発のメリット・デメリット		
	2ndQ	9週	国際人的資源管理		人的資源の確保・管理（業績評価等含む）		
		10週	国際財務管理		財務管理の手法		
		11週	国際経営組織		グローバル展開における組織運営		
		12週	国際戦略提携		グローバル化における戦略提携のあり方		
		13週	異文化経営		国、文化、経済の違いなどを踏まえた経営のあり方		
		14週	欧米・アジアの多国籍企業		欧米・アジア諸国の多国籍企業の例		
		15週	後期期末試験講評		授業内容の確認		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	工学基礎	グローバル化・異文化多文化理解	グローバル化・異文化多文化理解	それぞれの国の文化や歴史に敬意を払い、その違いを受け入れる寛容さが必要であることを認識している。	3		
				様々な国の生活習慣や宗教的信条、価値観などの基本的な事項について説明できる。	3		
				異文化の事象を自分たちの文化と関連付けて解釈できる。	3		
				それぞれの国や地域の経済的・社会的な発展に対して科学技術が果たすべき役割や技術者の責任ある行動について説明できる。	3		
評価割合							
		中間発表・レポート		期末発表・レポート		課題	合計
総合評価割合		40		40		20	100
基礎的能力		40		40		20	100